



子育て・暮らし全力応援

すぐやるパッケージ

5つの無償化

- 1 子どもの医療費を高校卒業まで無償化
- 2 小中学校の給食をまず半額無償化
- 3 第2子以降の保育料無償化
ひとり親家庭の保育料は一人目から無償化
- 4 18歳まで国保料の均等割無償化
- 5 返さなくてよい京都市版給付型奨学金の創設

4つの安心

- 1 削られた保育園の補助金を元にもどす
- 2 ひき上げられた学童保育料をひき下げ
- 3 巨大センターでなく学校調理で
全員制中学校給食の実施を
- 4 値上げされた敬老乗車証の負担をひき下げ



美味し
地元の
食材で！

市の予算の
1%余の使い方を
変えたらできる！！

庶民にお金を使うのが 最良の経済政策

あわせて約110億円余。市の年間予算約9300億円*の1%余で実現できます。社会保障は弱者救済のコストではなく、経済発展の原動力です。お金が地域をめぐれば地域経済が活性化し、税収もアップします。地域経済と京都市財政を再建する「京都モデル」をつくります。財源はあります。 ※令和5年度予算

Profile

1961年、京都市伏見区生まれ。まちの法律家として、債務事件、消費者被害、行政事件などのほか、アスベスト訴訟など働く人の立場に立った労働事件を多く扱う。趣味は三線、山歩き、土いじり。

弁護士 ふくやま かずひと

無所属 市民派 福山和人



公式サイト & SNSで情報発信中!

マニフェスト全文はこちら▶
www.fukuyamakazuhito.jp

【公式サイト】



【facebook】



【X(旧Twitter)】



【Youtube】



【LINE公式】



かつて多くの「日本初」を生み出してきた京都には、豊かな市民の力がありません。市民の暮らしとなりわいが痛み、弱っている今、行政がやるべきことは、それを全力で応援することです。そうして、豊かで多様性のある“おもろいまち”京都市をつくりたい。一緒に京都をリニューアルしましょう。

くらし。

ここから京都再生

2024.2.4

変えよう



KYOTO

 2024
声にしよう、つなげよう

つなぐ京都2024は、福山和人と思いを共にする市民による政治団体です。つなぐ京都2024は、福山和人が発表した政策を紹介します。

発行/つなぐ京都2024 1689号 2023年12月14日
〒600-8262 京都市下京区八百屋町2番地、3番地
tel: 075-708-2155 FAX: 075-708-2420

「公立の保育園、なんでそんなに減らすの？」
 「こんな大型開発、いつの間に決まったの？」
 「介護施設の入所、なんでこんなに待たされるの？」

そんなふうに思ったことはありませんか？

行政の役割ってなんでしょう？

インフラの整備や水道事業、教育や介護福祉や公共交通、
 そういった私たちの暮らしを支える仕組みを税金で運営し、
 市民生活を支えるためではないでしょうか。

税金はしっかり取られているのに、その使い道について、
 市民が意見する権利はしっかり守られているのでしょうか？

政治は市民のもの。

多様な声を市政に反映していくしくみを作ることによって、
 安心して暮らせるまちを作りたい。

すべてを市役所で決めるのではなく、

地域のことは地域で解決する住民自治の力を生かしていきたい。

各行政区に保健所機能や相談窓口を復活させ、

地域の問題にきめ細やかに対応できる

体制を作ることも重要です。

私はわくわくするようなボトムアップの政治を

市民の皆さんと一緒に

作っていきたくて考えています。

市長室は一階に。

風通しのいい市政へ！

福が来る

地域経済を 元気にする

京都経済を支えている99%の
 中小企業、そして個人商店、商
 店街の賑わい、働く人を支えて
 いくことで経済を活性化させたい。
 顔の見える関係性の中で育
 まれる経済こそが地域のコミュ
 ニティを育てていくはず。

地元中小企業に仕事とお金を！

- 市営住宅・改良住宅の改修の促進
- 空き家改修助成
- 住宅改修助成
- ゼロカーボンハウス助成
- 防災インフラの整備
- 伝統文化財保全助成 etc.

働くものに公正な賃金を！

安心できる 暮らしのために

大型公共事業には惜しみなく
 お金を使うけど、市民の福祉は
 お金がないと言って削る市政
 は変えましょう。福祉や医療、
 保育や教育、交通インフラや住
 宅問題などにしっかりと税金
 を使う市政に。

教育無償化をすすめます。

中身も充実させます。

小中30人学級、小中への校内フ
 リースクール開設、民間フリー
 スクールに通う児童生徒への支
 援、ホームスクーリング支援など、
 多様な不登校対策により子ども
 も教員もいきいきできる教育を。

高齢者や障がいのある人が安心
 して暮らしていける仕組みづくり

交通空白・困難地域の解消

市民が主役の まちづくり

私たちが直面しているオーバ
 ーツーリズム問題。豊かな市民の
 暮らしと京都らしいまちなみ
 があっての京都観光です。
 同時に私たちの生きる環境は
 これまでになく急速に変化し
 ています。気候危機は時間との
 闘いです。京都市は地球温暖化
 対策を抜本的に強化し、同時に
 原発ゼロをめざして、他の自治
 体をリードしていきます。

新景観政策を堅持して
 京都のまちなみを守る

市バスの観光路線と
 生活路線の分離

ホテルの総量規制

気候危機市民会議の創設

京都の魅力は
ここに

地元応援で
税収もアップ！

地元の企業や個人事業主

働く人を
徹底
応援！



地下水枯れる!!

市にも莫大な財政負担!!

膨大な残土はどこに!?

京都の地下をトンネルですすむ

北陸新幹線延伸
 現行計画に

反対
 です!



大型公共事業の見直し

市観光税アップ

地域経済活性化

市長の退職金返上

市民福祉を充実させながら

京都市の財政を

再建
 させます!



徹底的に市民のくらし、なりわい応援を！